

山歩きガイドマップ



[PREFECTURAL NATURE PARK] TAKIRENZAN

県立自然公園

多紀連山

～篠山市の最高峰・丹波修験道場～

丹波修験道場の山



多紀連山の峰々は、鎌倉から室町時代の頃、丹波修験道場として隆盛を誇りました。入山する行者は後を絶たず、山々には法螺の響き、錫杖の音、念誦の声は谷に、里にこだまし、正に信仰の山でした。主峰御嶽の南側に大岳寺、小金ヶ嶽の頂上には藏王堂、その南側に福泉寺を始めとして寺々や、入山前にする里行のための里坊などがありました。修験道場の行は、表と裏の二道に分かれており、表は金剛界廻りといつて筱見四十八滝から峰々を経て、御嶽の頂上の行者堂へ、裏は胎蔵界廻りといつて、御嶽頂上から西に向かい、西ヶ嶽を通って里の養福寺へ入って滝の宮で行をして終わりました。丹波修験道場は、室町時代の文明14年(1482)に大和修験道場との勢力争いに敗れ、寺々などごとく焼失しました。

イベント

多紀連山登山イベント

5月上旬には新緑の多紀連山を舞台に山開き登山を行います。11月上旬には紅葉の多紀連山を舞台に「多紀連山アルペニルート登山」を行います。

にしきシャクナゲまつり

時期：4月下旬

旧西紀町の町花であったシャクナゲは、世界の花木のうちで最も美しい花が咲くグループの一つと言われています。約1,000本の和・洋シャクナゲの展示・即売など会場はシャクナゲ一色になります。

植物情報

クリンソウ

兵庫県レッドデータブックAランクの希少植物で、山間部のやや湿ったところに生えます。大きな根性葉から30センチくらいの花茎を出し、濃い赤紫の花を車輪状につけます。それが数段になるので、その様を五重塔などの先端部分（九輪）にたとえて名前を付けられました。開花時期は、5月上旬から6月上旬です。

御嶽 (793 m)



主峰で古くは藍婆ヶ峰と呼ばれ、頂上は東西二つの峰があり、西側が最高峰で三角点があり、東側に石室があります。南側直下に修験道場の本山新金峰山大伽藍大岳寺の跡があります。四方の遠望は素晴らしいです。春から初夏にかけてクリンソウの群生地があり幻想的です。

小金ヶ嶽 (726 m)



岩肌には荒い珪石質の奇岩露出、視界広く、展望はよく、古くは蔵王堂があつたことから、蔵王ヶ岳と呼ばれ、修験道場の山です。

西ヶ嶽 (727 m)



山形は雄大で南に多くの尾根を有し、北面は山頂から絶壁で大小無数の岩場があつて、岩に咲くシャクナゲの花とのコントラストが美しいです。

大たわ広場



御嶽と小金ヶ嶽の中間の鞍部の峠です。修験道時代の堂跡があったといわれ、今は山岳道路も整備し、展望台、水場、トイレ、駐車場をつくって、登山基地となっています。

筱見四十八滝



多紀連山の東端に位置しており、始終水がかかるこの名になりました。下流から手洗い滝、弁天滝、肩ヶ滝、長滝、シャレ滝、大滝、二の滝、一の滝で、その昔修験道行者達は、この滝で水行をして出発しました。春は桜、夏は渓流、秋は紅葉、キャップもできる憩いの場です。

鰐市ダム



農業かんかいで用水として昭和46年に総工費5億6千万をかけて完成しました。周囲3km、面積9.1ha、高さ34.5mのダムで、周回道路には桜、カエデが植樹され、湖には魚が生息し釣り人を楽しめています。

市指定文化財

福泉寺跡



福泉寺は、御嶽山中にある大岳寺の開創から数十年後に建てられ、その奥の院にあった宝塔には大日如来坐像以下4体の像を安置していたと伝えられています。

市指定文化財

大岳寺跡

山岳仏教の全国的な盛期（平安時代末期～室町時代）、修験道の聖地として大岳寺があり、吉野大峰山に對して新金峰山大岳寺と称し、全山の中核的寺院として崇敬されていたと伝えられています。

市指定文化財

水飲場



御嶽山頂より南側6合目付近、大岳寺から250mと近接した位置にある。畠1畠程度の大きさの池で現在も清水を湛えており、大岳寺塔頭の水汲場と見られます。

栗柄集落



この地には、御嶽修験道場の最終の行「水行」をした滝壺があり、ここに「俱利伽羅不動明王」が祀られています。

丸山集落



丸山集落の家々は築後150年以上の年月を経た今も、その重厚な存在感を保って、緑の柔らかい景色の中に佇んでいます。3棟の古民家を改修して、「日本の暮らし」を体験する滞在施設として運営しています。

温泉情報

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷

地下1300mから湧き出る効能豊かなたっぷりのお湯を循環させずにそのまま流すかけ流しのお風呂です。丹波焼を湯船や床に使用した丹波焼陶板風呂と、丹波特産の丹波石をふんだんに使った丹波石岩風呂の、2種類の風呂があり、男湯・女湯が週毎に入れ替わります。広々とした大浴場でごゆっくりおくつろぎください。



篠山市今田町今田新田21-1 (079)590-3377

草山温泉「観音湯」

観音湯は多紀連山の麓、丹波の自然と山の幸に恵まれた草山盆地にある日帰り温泉施設です。温泉は寛永年間からの歴史を持つと言われる茶褐色の濁り湯で海水の1.5倍の塩分を含む強塩温泉です。四季折々の自然を満喫できる露天風呂やサウナが楽しめます。



篠山市遠方石臼堂41-1 (079)592-0211

籠坊温泉

約800年前、平家の落武者が発見し、戦傷を癒したと伝えられています。寺のお坊さんがこの落武者を囲っていたことから、「かみ坊」と呼ばれる今の地名になったと伝えられています。四季折々の景観が見事な山間の温泉です。



篠山市後川新田 (079)552-3380 (篠山觀光案内所)

王地山公園ささやま荘

「王地山まきらいの湯」

丹波篠山の町並みを見渡せる絶景の地、王地山に建つ宿泊施設です。天然温泉のまきらいの湯も魅力の一つ。黒瓦の屋根と篠山川を背景に春は桜、秋は紅葉が彩りをそえます。自然が作り上げた最上の空間と真心のこもったおもてなしで情緒あふれるひとときをどうぞ。



篠山市河原町474-1 (079)552-1127



丹波篠山 山歩きガイドマップ

[PREFECTURAL NATURE PARK] TAKIRENZAN

多紀連山

県立自然公園～篠山市の最高峰・丹波修験道場～

篠山盆地の北方に連なる標高600～800mの雄大な連邦で、東西20kmに及び多紀連山県立自然公園として親しまれています。主峰の御嶽を中心として東の小金ヶ嶽、西の西ヶ嶽の三峰がその象徴です。

多紀連山全体が丹波修験道場の山であり、今でも「東の覗き」「不動岩」「西の覗き」「愛染窟」など

栗柄集落

修験道場の名残が彷彿としています。

メインコースは多紀連山縦走コースになっており、眺望が良く、水飲み場や公園等も充実しています。

筱見四十八滝には、手洗い滝、弁天滝、肩ヶ滝、長滝、シャレ滝、大滝、二の滝、一の滝の八つの始終涸れることなく流れています。

大たわ広場は、休憩場所が整備されており、そこまでの車道も完全舗装されています。

小倉たわへ

筱見四十八滝の広場を滝に向かわず、橋を渡り、杉林の道を登ると稜線を左にとって進み、1～2回の起伏を越すと一気に小倉たわ鞍部に下ります。

小金ヶ嶽へ

小倉たわから再び稜線を登ります。左下に鍔市ダムを見ながら歩きます。

頂上は狭いが展望は良く、360度の視界が広がります。

東に京都の愛宕山、南東に大阪の生駒山、南に六甲山、北に大江山、長老ヶ岳と連なります。

西に立ちはだかるのが主峰御嶽です。

大たわ広場へ

藤岡ダム

小金ヶ嶽から西方に下ると岩場に出ます。

北側（右側）は崖になっていますが道は岩峰の南側の基部を巻いているので注意すればそれほど危険ではありません。

岩場が終わると、雑木林を一気に下り、杉林を抜けると最大の鞍部である大たわ広場です。

御嶽へ

大たわ広場から御嶽に向けては急な坂で階段状の登山道をしばらく登ると頂上です。

かつては行者堂であったが今は岩室があります。

頂上は二つの峰となり、その中間の鞍部から南へ下る道は大嶽寺跡を経て火打岩、瀬利、丸山に出られます。

西の峰は最高峰で一等三角点（793.4m）があります。

西ヶ嶽へ

御嶽を西に向かうと一気に下ります。

「西の覗き」を過ぎると稜線上で西ヶ嶽と栗柄への分岐点に着きます。

西ヶ嶽の頂上からの展望も優れています。

